

平成 24 年(1 月～12 月)における火災の状況(確定値)について

平成 25 年 7 月 31 日

平成 24 年(1 月～12 月)における火災の状況(確定値)について、消防庁から発表(7 月 31 日)があり、**本県の出火率(人口 1 万人あたりの出火件数)は、22 年連続して全国最小となったこと**をお知らせします。

なお、消防庁のホームページに全国の火災状況が掲載されていますので参考として下さい。

〈概要〉

- 1 全国の出火件数は 44, 195 件で、前年の 50, 006 件に比べ 5, 811 件(11. 6%)減少した。
本県の出火件数は 218 件で、前年の 210 件に比べ 8 件(3. 8%)増加した。
原因別にみると、「放火」による火災が増加し、出火原因の第 1 位となっている。

放火による火災件数:平成 23 年 10 件→平成 24 年 15 件

*平成 24 年の出火原因(上位 5 位)

1 位:放火(15 件)、2 位:たばこ(10 件)、こんろ(10 件)、4 位:ストーブ(9 件)、電気配線(9 件)

(注)こんろ・・・天ぷら等調理中の火の放置、消し忘れ等による出火

電灯配線・・・電灯、電話等の配線のショート等による発火

- 2 全国の出火率は 3. 49 で、前年の 3. 94 に比べ 0. 45 ポイント減少した。

本県の出火率は 2. 00 で、前年の 1. 92 に比べ 0. 08 ポイント増加したが、全国で最も小さく、平成 3 年以降 22 年連続して全国最小となった。

全国順位(上位 3 位)

〈出火件数〉

1 位:徳島県 200 件(前年 284 件)

2 位:福井県 203 件(前年 190 件)

3 位:富山県 218 件(前年 210 件)

[全国合計 44, 195 件 (前年 50, 006 件)]

〈出火率〉 人口 1 万人あたりの出火件数

1 位:富山県 2. 00(前年 1. 92)

2 位:福井県 2. 53(前年 2. 36)

3 位:京都府 2. 54(前年 2. 39)

[全国平均 3. 49 (前年 3. 94)]